

## 平成23年度第1回文化財保護審議会 会議概要

- 1 審議会名 平成23年度第1回文化財保護審議会
- 2 日 時 平成23年11月2日（水） 午後1時30分から午後3時00分まで
- 3 会 場 安曇野市明科総合支所 第1会議室
- 4 出席者 百瀬（宗）会長、飯沼委員、宮下委員、百瀬（新）委員、  
環境アセスメントセンター 松平主任
- 5 市側出席者 小松教育次長、原野課長、文化財保護係那須野係長、逸見、土屋
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人0人 記者0人
- 8 会議概要作成年月日 平成24年3月30日

### 協 議 事 項 等

#### 1. 会議の概要

栄町遺跡発掘調査現地見学

開会、あいさつ

報告事項

- (1) 平成23年度の文化財保護事業について

（古文書データベース、県宝指定（長光寺薬師堂・光久寺薬師堂）、古殿屋敷遺跡調査報告（八稜鏡等）

審議事項

- (1) 文化振興計画と資料館統廃合について
- (2) 文化財保護事業補助金見直しについて
- (3) 今後の文化財関係事業について
- (4) その他

閉会

#### 2. 報告概要

- (1) 平成23年度の文化財保護事業について

■古殿屋敷及び栄町遺跡発掘調査の報告を受けて・・・明科地域の歴史が解明されることで、安曇野の他の地域の、今まで明らかになっていなかった歴史が解明される道も開けるのではないかと、期待を持っている。

（委員）

■古文書データベースの概要について報告（環境アセスメントセンター、市教育委員会担当者）

#### 3. 審議概要

- (1) 文化振興計画と資料館統廃合について

■安曇野市教育会や各学校で所蔵している植物や岩石の標本や古文書などは、資料館へ移管した方が有効に活用できると思う。そのために、資料収集・展示の方向性を打ち出していく必要がある。（委員）

■市内には切図を所蔵している個人宅もあると聞いている。文書館を整備して、これらの資料を収集すべきである。（委員）

■散逸する危険性が高い資料を救出するため、専門性を持つ人材を確保していく必要がある。（委員）

- (4) その他（会長より提案）

■文化財指定の候補物件や、忘れられつつある様々な伝承地、堰・街道の名前などを、一覧表や地図に集約する必要があると思う。市内の各地域で研究しているものを参考にして集約してはどうか。

・旧町村時代に立てた文化財の標柱や案内看板が老朽化しており、整備が必要である。

・市内の文化財パトロールを審議会委員・文化財保護調査委員も含めて行いたい。

・古文書調査の過程で、将来の安曇野市誌編纂に向けて、使えそうな資料をピックアップしていく必要がある。また長年にわたって市誌編纂に携わる職員を配置することが望ましい。